



南部合唱団音楽会

ねがい

2025年5月17日(土)

開場 16:30 開演 17:00

会場 大田区民プラザ大ホール

本日は、南部合唱団音楽会“ねがい”にご来場いただきありがとうございます。日頃の活動に対するご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

日本には戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権を認めない日本国憲法第九条があります。昨年末には、日本被団協がノーベル平和賞受賞という大変嬉しいニュースがありましたが、唯一の被爆国である日本は、核兵器禁止条約に背を向け、空前の大軍拡をすすめ、戦争国家づくりへと暴走しています。国内では、医療の改悪と共に、空前の物価高騰、国民のいのちと生活が脅かされています。国外では、トランプ米大統領が、アメリカ第一主義の名のもとに、国際的な経済秩序や国内の民主主義的な成果への破壊的暴挙を続けています。

本日の音楽会は、いのちと生活を守り、世界中に平和が訪れるなどをねがい、お届け致します。今こそ日本国憲法の精神を輝かせ、多くの仲間と共に声を挙げていきたいと思います。団員一同、心を込めて演奏いたします。

南部合唱団は、この間、大切な仲間を失うなど大変つらい経験もしました。しかし何人かの新しい仲間を迎え、本日の音楽会で共に歌えることは何にも代えがたい喜びです。これからも合唱団の先輩方、仲間たちの思いをしっかりと受け継ぎ、南部地域に根をはって歌い続けていく決意です。今後ともご指導、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

南部合唱団団長 加山 忠
団員一同

祝辞 messages

日本のうたごえ全国協議会 会長 田中嘉治

南部合唱団の音楽会「ねがい」の開催おめでとうございます。

憲法のこころを生かし、うたごえ酒場、メーデー歌集を歌って広げる貴団の旺盛な普及活動は全国でも目を見張るものがあります。加えて豊かな音楽創造、不断の事業活動の展開、明日への太鼓を打ち鳴らす諸活動は「うたごえ」のあるべき原点を貫き通す強い意志力の表れであり私たちを大いに励ますものです。

今日、為政者の大軍拡路線の暴走、戦争国家づくり、大企業とアメリカべったりの腐敗政治、経済無策、いのち暮らしを脅かし続ける問題は、どれをとっても自民党政権の国民のための統治能力の欠如を浮き彫りにしています。更に、いまだに解決の糸口も見えない裏金問題に加え商品券問題まで引き起こし自民党支持層も「石破離れ」で支持率が急落しています。

このような中で、専門家と協力共同して、「原爆」「沖縄」「人権」「9条」等をテーマにした合唱曲の数々を、多くの仲間と共に、いのちを守り平和を希求するメッセージとしておくる今音楽会は、必ずや全ての観客の心に生きる勇気と希望の灯をともすに違いありません。

貴合唱団が、本日の成功をステップに、東京南部のすみずみにうたごえを広げる先頭に立って活躍し、さらに発展されることを祈念して連帯のメッセージとさせていただきます。

東京のうたごえ協議会 会長 轟 志保子

南部合唱団音楽会の開催に、こころからお慶びと連帯のごあいさつを申し上げます。

今年は被爆・戦後80年、私たちの未来にとっても、平和運動にとっても、大切な節目となる年です。昨年の日本被団協ノーベル平和賞受賞は、戦争を再び起こさない、核兵器のない世界をつくろうと願う多くの人々の希望、励ましとなるものでした。私たち「うたごえ」は創設の1948年から一貫して「うたごえは平和の力」を合言葉に、原爆許すまじを世界の空へ、と歌い続けてきました。そしてうたごえ80周年となる2028年に、記念のうたごえ祭典東京開催を決めました。どうぞみなさん、応援してくださいね！

南部合唱団は、東京の南部地域で長い間活動し、地域のみなさんによく知られ、愛され信頼されてきました。本日のプログラムも、平和、自由、人権を歌い上げるもの。物価高、仕事、医療や介護などの生活苦をなんとかしたい、安心して暮らせる町をつくりたい、子どもたちに安全で平和な未来を贈りたい、と誰もが抱く人間的な願いによりそい、元気をくれる音楽がくりひろげられるでしょう。

同団の益々の活躍を祈念するとともに、本日お聴きくださったみなさんが、これからぜひ一緒に歌う仲間となってくださることを心から願うものです。

目黒区障害児者の生活を向上させる会 事務局長 飯尾堯彦

南部合唱団音楽会の開催を祝して

私たち一人ひとりが、口ずさみたくなる合唱を歌いづけられて、何と、60数年の歴史を刻まれたことに感動させられます。

そして、5月17日南部合唱団音楽会を迎えたことに、「おめでとう！ ありがとう！」の言葉を送りたいと思います。

私たちの会は、結成して50年余り、さまざまな障害を持つ人や健常者の人たちが集まり、誰でもが安心して生活できる社会環境を作るために、幅広く・多くの人たちと要望や意見を出し合い、その実現のために共同行動を続けています。

皆さんの合唱団も、さまざまな声色と年代の人たちが、仕事を終えた後や家事を済ませてから集まり、根気強く粘りづよく練習を積み重ねてこられたことでしょう。そして、練習や発表する施設は、欧米と比べて貧弱なもので、これらの充実にも取り組んでこられたことでしょう。その意味で、人間として生きる糧を作り合うことで共感しあえると思います。これからも、私たちに合唱を通して、感動を醸し出して下さい。

うたごえ運動よ、永遠に。

働くもののいのちと健康を守る東京センター 副理事長 色部 祐

今年も南部合唱団の音楽会の案内が来た。コロナの時期を除いて、私はこの音楽会をいつも心待ちにしている。何しろこの合唱団は東京南部の労働者や商工業者、住民の中から生まれ、そして育ち、長きにわたって成長してきた合唱団なのだ。私たちの喜びを、時には怒りや悲しみを歌い上げてきた。だからこそ「私たちの合唱団」として親しまれてきたのである。

今回の音楽界のテーマは「ねがい」となっている。今日の私たちの「ねがい」は「戦争の準備ではなく平和の準備を」、「平和のもとに生きる権利」そして「すべての人々が心豊かに日々を送ることができる社会の実現」だと私は思っている。こうした「ねがい」がプログラムの中に盛り込まれている。そしてこの合唱団は何時も「日本国憲法第9条」を歌い続けてきた。まさに日本国民だけでなく世界の人たちの「ねがい」に応えている。そうした「一貫性」もこの合唱団の魅力の一つだ。

ただ「注文」もある。努力をしていると思うがもっと若い団員を迎える。より豊かにより楽しい演奏になるに違いない。

市民連合しながわ スタッフリーダー 北村純一

市民連合しながわの毎月の街頭宣伝では、必ず歌を入れるようにしています。南部合唱団の皆さんには度々ご協力頂き、大変ありがとうございます。

鳥や靈長類など自然界の動物を見ていると、人も最初は歌で気持ちを伝えていたのだと思います。だからこそ歌には語る以上に人の心を動かす力があるのだと思います。市民連合しながわでも月桃合唱団を結成しました。まだレパートリーは一曲ですが、数を増やし、道行く人が思わず聞き惚れ参加したくなるようになりたいと思います。「うたごえは平和のなかに」、南部合唱団の方々と共に戦争のない、誰もが平等に生きられる社会を実現したいと思います。



プログラム

第1部 Part 1

今日からはじまる

作詞 高丸とも子 作曲 信長貴富

ジグザグな屋根の下で

作詩 やなせたかし 作曲 信長貴富

あなたが夜明けをつげる子どもたち

作詞 笠木 透 作曲 細田 登
合唱編曲 安達陽一 伴奏編曲 中瀬千央

島人ぬ宝

作詞・作曲 BEGIN 編曲 服部安弘

星よお前は (女声合唱)

作詞・作曲 荒木 栄 伴奏編曲 中瀬千央

心はいつも夜明けだ (男声合唱)

作詞 永山 孝 作曲 荒木 栄
伴奏編曲 中村欣子

《シングアウト》

《和太鼓 南舞》

ぶち合わせ太鼓

神奈川県三崎地方に伝わる伝統芸能



にぎわい江戸楽

作調 まつり芸能集団 田楽座

(70周年日本のうたごえ祭典実行委員会委嘱作品)

第2部 Part 2

《地域合同のステージ》

マイバラード

作詞・作曲 松井孝夫

いのちの歌

作詞 Miyabi 作曲 村松崇継 編曲 富澤 裕

ねがい

作詞・作曲 小島啓介 編曲 赤堀文雄

母なる故郷

作詞 入江晃 作曲 木下航二 編曲 赤堀文雄

生きる

作詞 谷川俊太郎 作曲 武 義和

平和に生きる権利

作詞・作曲 ビクトルハラ 日本語詞 山の木竹志、山本忠生 編曲 小林康浩

原爆を許すまじ

作詞 浅田石二 作曲 木下航二 編曲 高橋喜治

混声合唱組曲「そして一輪の花のほかは…」より日本国憲法第九条

作曲 外山雄三

日本国憲法前文

作詞 日本国憲法前文より 作曲 きたがわてつ・にしむらよしあき・鈴木泉 編曲 高橋喜治

あだちよういち
安達陽一（指揮）

武蔵野音楽大学卒業後、オランダのスヴェーリング音楽院合唱指揮科に2年間留学する。指揮法をダニエル・ロイス、ルネッサンス音楽をパウル・ファン・ネーフェル、合唱指揮を関屋晋氏に師事。96、97年ユトレヒトで行われたサマーセミナー“クルト・トーマス・コース”に参加し、クロージングコンサートの出演指揮者に選ばれラジオ放送される。99年7月にはロッテルダムにて「カペラ・アムステルダム」を指揮する。05年8月には世界合唱シンポジウムのオープニングの講師を務める。10年4月クロアチア合唱指揮者協会主催のシンポジウムの講師を務める。

Fontana di Musicaを主宰。JCDA日本合唱指揮者協会理事。東京都合唱連盟監事。

なかせちお
中瀬千央（ピアニスト）

東京音楽大学、同大学院卒業。第5回ヤングアーチストコンクール連弾の部銀賞。

第22回PTNAピアノコンペティションディオ部門全国大会決勝特級入賞。ピアノを小高明子氏に、作曲を糀場富美子氏に、声楽を市川倫子氏に師事。川崎市民ミュージアムにてシャガール展のプロムナードコンサート等に出演。ソロ、伴奏の他、連弾などのアンサンブルの演奏活動も行っている。東京音楽大学付属高校、神奈川県立相模原弥栄高校講師。日本ソルフェージュ研究協議会会員。

つるおかめぐみ
鶴岡恵（ボイストレーナー）

国立音楽大学音楽学部声楽科卒業。

大学卒業後、プロ合唱団「日本合唱協会」に入団し、合唱及びアンサンブルの研鑽を積む。

ソロ、アンサンブル活動の他、現在、数多くの合唱団の指揮指導、ヴォイストレーナーとして幅広く活動を展開。アカペラアンサンブル「ももたらう」メンバー。

2022年日唱シルバーサンズを結成し新たなアンサンブル活動を開始する。

学校法人内田学園 非常勤講師

横浜市中学校部活動指導員



創立65周年記念音楽会 2023/12/3

Our Members and Collaborators

団員

ソプラノ

大寿美幸子

斎藤育子

佐藤光子

竹崎喜美恵

遠山拓郎

船津州江

村田久恵

和太鼓南舞

小島啓介

佐藤光子

竹崎喜美恵

遠山拓郎

船津州江

村田久恵

地域のみなさん

浅野俊雄

内田恵子

大森藍

大森正樹

鈴木千佳子

比留間久代

藤井静子

藤田由美子

守谷直子

村田久恵

鷺尾恵子

アルト

堂垣内一花

安藤美津子

大井かつ江

下川未代

本間紀子

テナー

小島啓介

首藤甲二

堀江和雄

バス

加山忠

共田鍾貴

森田勇

Special Thanks

「にぎわい江戸楽」友情出演

太鼓集団荒武者

岸本純子・小林茂美

笛口篤実・高橋英子

「島人ぬ宝」・三線

シンガーアウト・ギター

司会

北村純一

木村陽介

藤田由美子

和太鼓指導

田中嘉治（輪田鼓）

渡辺鉄男

大寿美海

チラシ・表紙デザイン

企画・制作

南部合唱団



曲解説gram Commentary

今日からはじまる

関西の複数の大学が集う合唱団のために作曲され、コロナ禍のために2022年3月15日にYoutubeにてWeb初演された。学生同士が議論する中で、ほかの作曲家にも作曲されているこの詩が選ばれたが、ぜひ歌いたいという作曲者自身の想いと、学生の中から挙がってきたことに力を得て作曲に至った。(2022年・作曲家自身の楽譜ライナーノートより)

ジグザグな屋根の下で

島根県国立芸術文化センター「グラントワ」(益田市)の委嘱により、2019年1月に開催されたコンサートの合同演奏曲として作曲された。作詞は、石州瓦の街並みにちなんで「屋根」をタイトルに持つやなせたかしさんの詩を選んだ。普遍的な日常を多くの方々が自分ごととして思いを込められる曲となっていると思う。(作曲家自身の楽譜ライナーノートより)

あなたが夜明けをつける子どもたち

1977年、教育記録映画「夜明けへの道」の主題歌。教育運動やうたごえ運動を中心に口伝えで広まり、うたごえの定番曲となっている。

島人ぬ宝

2002年にBEGINの23枚目のシングルとしてリリース。メンバーの故郷・石垣島で、当時の中学生たちから「島への思い」をテーマに綴った言葉を元に制作され、NHK沖縄放送局「本土復帰30年」テーマソングとして歌われた。

星よお前は

荒木栄が指導していた大牟田の「水曜コーラス」会員の蓮尾秀子さんが結婚して東京に移ることになったときに、彼女に捧げるために1956年に作曲。

心はいつも夜明けだ

1961年の5月、三井三池争議敗北後の中で励ます歌を続け、うたごえや創作曲の後進の育成を進める中で作曲された。

ぶち合わせ太鼓

神奈川県三浦半島にある「海南神社」の祭礼で演奏される太鼓。郷土部和太鼓南舞では、日本のうたごえ全国協議会の田中会長のご指導のもと、今回で3回目の音乐会演奏となる。

にぎわい江戸楽

70周年記念日本のうたごえ祭典のために祭典実行委員会からの依頼で、田楽座により作調された。東日本郷土のメンバーにたくさん取材され、思いを聞き取り、作調に生かされている。

マイバード

作詞・作曲の松井孝夫さんが、ボランティアサークル活動をされていた時に作曲。当時、荒れていた生徒たちに歌わせると、そのメロディに魅かれてこの曲がひろがっていった。中学校の合唱コンクールや卒業式などでよく歌われる。

いのちの歌

茉奈 佳奈(まな かな)の4枚目のシングルで、2008年度下半期に放送されたNHK連続テレビ小説『だんだん』の劇中歌。

ねがい

今回の音乐会のテーマソング、1991年に作詞・作曲・編曲され、この年の南部合唱団音乐会「愛 生まれくる子どもたちのために」で発表された。人の心の奥に潜む闇が集まり、広がり、やがて地球を黒く塗りつぶさぬよう、生まれくる子どもたちのために自然を守っていきたいという思いが込められている。ちなみに1991年の音乐会ではこの曲を含め4曲の創作曲が発表されている。

母なる故郷

作詞者、作曲者とも元中央合唱団の常任団員。作詞は、同団のアコーディオンを弾いていた家入治のペンネーム。赤堀文雄氏の編曲はオーソドックスで秀逸。

生きる

この詩は、小学校の国語の教科書にも載っている。たくさんの作曲家によって様々な作曲が施されているが、今回歌うのは、1994年に武義和氏によって独立学園45期生27名のために作曲されたもの。その後自由の森学園で長く歌い続けられている。

平和に生きる権利

チリの歌手、ビクトル・ハラの6枚目(1971年4月に発表)の同名のアルバムに収められた曲。当時のベトナム反戦歌として、全ての人たちの「平和に生きる権利」を訴えたfolkloreだが、今回歌う歌詞は、広島の山ノ木竹志・京都の山本忠生の新訳で、ベトナム戦争からさらに普遍的な「平和に生きる権利」へと昇華した内容となっている。

原爆を許すまじ

原水爆禁止運動の象徴的な歌。作詞者は、広島・長崎ではなく東京の下町で、被爆地の惨状と自らの身内が殺されたような思いからこの詩を生み出した。太平洋ビキニ環礁での水爆実験を機に高まった原水禁運動の中で、作曲家・木下航二氏の呼びかけに応じ歌詞を提供した。被爆者の悲しみと核廃絶のメッセージを、時代を超えて発信し続けている。この編曲は2011年に南部合唱団が依頼し、音乐会「自由になるために」で初演された。

日本国憲法第九条

混声合唱のための組曲「そして一輪の花のほかは…『あたらしい憲法のはなし』」の中の曲。条文をそのまま歌詞とした。作曲は2023年7月に逝去された、指揮者・作曲家の外山雄三さん。

日本国憲法前文

二度の世界大戦と膨大な命の犠牲の上に作られた「日本国憲法前文」。作曲のきたがわてつさんは「前文」は人間に対するラブソング。そこには情熱と愛があるという。

<p>祝 南部合唱団音楽会 あじさいコーラス 佐藤吉子 090-6332-8221</p>	<p>手をつなごう あなたと平和な未来へ 一緒に歌いませんか 品川ヨーラスたんぽぽ 090-7718-8212 須田京子</p>	<p>祝 南部合唱団コンサート 3つ以上楽しいことをしよう！ 国鉄のうたごえサークル三楽 代表 弓田伸子</p>
 <p>インターネットでもうたごえを ヴァーチャルうたごえ喫茶 のび https://utagoe-kissa.com</p>	<p>祝・南部合唱団音楽会 空の好きな仲間が集う合唱団 合唱団そら空 jasmine_te@ruby.dti.ne.jp(藤田)</p>	<p>誰でも1人から入れる労働組合 東京公務公共一般労働組合 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館5F 労働相談無料 Tel:03-5395-5255 コールラパス 合唱団員募集中</p>
<p>食谷処 MAROYA 東京都品川区旗の台3-13-5-B1 Tel 03-3788-8377</p>	<p>味とお酒のお店  品川区旗の台2-7-8 石崎ビル2F Tel 03-5750-2286 営業時間 18:00～ 定休日：月・日・祭</p>	<p>〒142-0064 品川区旗の台2-7-10 Tel 03-3788-9331</p> 
<p>中華美食 東海酒家 営業時間:11:00～15:00 17:00～23:00 定休日:毎週火曜日 〒142-0064 東京都品川区旗の台2-7-7 TEL 03-3783-5982</p>	<p>仕出し・ケータリングの店 東京都大田区山王1丁目25-14-14 TEL/FAX 03-5728-9011</p>	
<p>♪ピアノ・声楽・ソルフェージュ♪ 中瀬音楽教室 初めての方でも大丈夫です。お気軽にご連絡下さい。 E-Mail: ezz06124@yahoo.co.jp</p>	<p>工場省力化の相談をどうぞ 製品開発をサポートします メカトロニクスの技術でサポートする 株式会社 サヤカ 〒143-0002 大田区城南島 2-3-3 TEL. 3790-8911 FAX. 3790-8917</p>	
<p>大田区内に三民商 中小企業の営業とくらしのサポートー</p> <p>蒲田民主商工会 雪谷民主商工会 大田民主商工会</p> <p>大田区蒲田 5-44-14 TEL.03-3734-1101</p> <p>大田区東雪ヶ谷 3-32-8 TEL.03-3726-7471</p> <p>大田区中央 2-9-15 TEL.03-3774-4021</p>	<p>経営の相談は民商へ</p> <p>品川民主商工会</p> <p>〒140-0001 品川区北品川1-1-28-9 北品川YKビル302 03-6433-0500</p>	
<p>各種記録計・検塩計・CO₂H₂ガス計測器・温度センサー 精密計器 株式会社 理化電機 営業部: 〒152-0031 目黒区中根 2-10-12 プチルハイム都立大 206 TEL.03-3724-5412 FAX.03-3725-1084 工 場: 〒143-0024 大田区中央 8-16-12 TEL.03-3754-6981 FAX.03-3754-9136</p>	<p>工場、病院などの施設保守管理業務 有限会社 稲田工業 〒146-0091 大田区鶴の木 2-47-14 TEL. 03-3750-1680 携帯 090-9000-6170</p>	<p>大型機械加工・ステンレス部品・製缶等 大洋機械株式会社 会長 猪狩 洋 〒143-0002 大田区城南島2-3-9 TEL.3790-8411 FAX.3790-8415</p>
<p>×港区・六本木に戦争司令部はくるな！ ×麻布米軍ヘリ基地は即時返還せよ！</p> <p>みんびと 第39回 PEACE SUNDAY 2025年11月1日(土)開演14時 高輪区民センターホール</p>	<p>住まいのことなら、なんでも相談ください。 東京土建 目黒支部 〒152-0002 東京都目黒区目黒本町1-10-26 TEL.03-3719-2471 FAX.03-3719-2743</p>	<p>あたりまえに働き えらべるくらしを ～障害者権利条約を地域のすみずみに～ 社会福祉法人 みな実福祉会</p> <p>とちの実作業所 〒144-0051 大田区西蒲田1-19-19-102 Tel & Fax 03-5700-4533 電話専用 03-6303-5393 Email: totinomi@dk2.so-net.ne.jp http://www01.upp.so-net.ne.jp/totinomi-sgs/</p>
<p>憲法9条は世界の宝 憲法9条・大田女性の会 事務局: 大田区大森西 5-13-15 金子典子方 090-4458-9637</p>	<p>快適な暮らしは畠から 関口畠店 品川区豊町6-12-8 090-3962-0080</p>	<p>東京南部法律事務所 〒144-8570 東京都大田区蒲田5-15-8 蒲田月村ビル4F TEL. 03-3736-1141 FAX. 03-3734-1584 http://nanbu-law.gr.jp f https://facebook.com/tokyonanbulaw ご相談はご予約をお願いします</p>
	<p>国連NGOの女性ネットワーク 新日本婦人の会 品川支部 〒142-0043 東京都品川区二葉4-10-2 TEL&FAX 03-3787-5188</p>	<p>輝け憲法!! はばたけ新婦人 新日本婦人の会 目黒支部 支部長 松尾佐知子 〒153-0065 目黒区中町 2-30-10 TEL&FAX 03-3714-5769</p>

<p>一人はみんなのためにみんなは一人のために 品川生活と健康を守る会 会長 岐玉康彦 品川区八潮5-1-4-1201 TEL 03-3799-3896</p>	<p>一人はみんなのためにみんなは一人のために 目黒生活と健康を守る会 会長 首藤甲二 目黒区目黒本町6-11-3 Tel/Fax 03-3714-7091</p>	<p>一人はみんなのためにみんなは一人のために 大田生活と健康を守る会 会長 伊藤悦子 大田区大森東4-4-11 TEL 03-3763-1979</p>
<p>目黒医療生活協同組合 上目黒診療所 (ティーサービス併設) 自黒区上目黒4-4-21 TEL 03-3715-2271 西小山診療所 自黒区目黒本町6-6-8 TEL 03-3715-9141 かみよん訪問看護ステーション TEL 03-5725-0370 ヘルパーステーション目黒医療生協 TEL 03-5768-1344 ケアプラン上目黒・西小山診療所 (ケアマネ) TEL 03-3715-9152</p>	<p>いつでも、どこでも、 安心して医療を受けられるために 社会医療法人財団城南福祉医療協会 大田区大森東4-4-14 TEL 3762-8421</p>	<p>最低保障年金制度の確立を 物価高にみ合う年金を 全日本年金者組合 品川支部 執行委員長 原田泰雄 〒142-0041品川区戸越6-10-4-304 TEL.03-3784-2560</p>
<p>品川区職員労働組合 執行委員長 木下伸子 組合事務所 東京都品川区広町2-1-36 TEL. 3773-6705 FAX. 3773-6714</p>	<p>市民と野党の共闘で政治を変え、平和を守り、 戦争なし、原発なしの日本にしよう! 市民連合しながわ 共同代表 稲垣久和 事務局 品川区豊町6-12-11-101 090-6155-8779</p>	<p>医療・介護労働者の 賃上げ、待遇改善を! 東京民医連労働組合 南部医療支部</p>
<p>働く者の地位の向上めざしてみんなで頑張っています 大田区労働組合協議会 (略称: 大田区労協) 大田区蒲田5-36-3 相互蒲田ビル805 TEL.03-3731-1261</p>	<p>大田区職員労働組合 組合事務所 大田区大森西1-12-1 大森地域庁舎4F 電話: 03(6424)4900 FAX: 03(6424)4844</p>	<p>働く仲間のつながりを強め、ちからをあわせて、 格差社会や分断に立ち向かい 働き続けたい職場を創っていこう! 横浜労働者福祉協議会労働組合 横浜市鶴見区矢向1-5-29 ケアセンタービル4F Tel 045-716-9364</p>
<p>週刊 うたごえ新聞</p> <p>全国のうたごえ合唱団をつなぎ、音楽文化情報を内外に発信する週刊うたごえ新聞を読みましょう</p> <p>うたごえ新聞社</p> <p>〒162-0072 東京都新宿区大久保2-16-36 TEL 03-3209-0638 FAX 03-3200-0105 E-MAIL info@utagoe.gr.jp</p>	<p>■月額 615円 ■郵送料込 783円</p> <p>QRコード</p>	<p>季刊日本のうたごえ 208号好評発売中(824円)</p> <p>主な内容 2025年日本のうたごえ全国協議会総会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 総会記念講演 講師 宮崎益輝さん 災防研究者(神戸大学名誉教授) ○ 総会 全体討論まとめ ○ 総会全賛言 ○ 連載「ボエム & エッセイ」(石黒真知子) ○ 楽譜紹介 『歌い繋けようともに』 (作詞・作曲:吉田和子、編曲:どらこえサークル) <p>♪サークル・合唱団の音楽づくりを深める ♪専門家の寄稿 ♪楽譜紹介(伴奏つき)</p> <p>購読お申し込みは 南部合唱団まで</p>

♪歌の好きなあなた!
一緒に歌いませんか♪

南部合唱団

★ 団員募集 ★ 見学いつでも大歓迎!

練習日◆毎週金曜日 19:00 ~ 21:00
場 所◆品川区立旗の台文化センター
連絡先◆加山 忠 070-2150-2346
首藤甲二 090-1451-4103
<http://nanbu-utagoe.lolipop.jp/>

友の会会員も募集中

年会費一五〇〇円
毎月団機関紙「なんぶ」をお送りします。

和太鼓南舞

練習日◆毎週土曜日 19:00 ~ 21:30
場 所◆世田谷区立尾山台地区会館・他
連絡先◆小島啓介 090-3682-2494
初心者大大大歓迎!
♪子どもから大人まで楽しめます♪
ぜひ、一度見学に来てください。